

概要説明資料

中・長期財政計画 将来推計資料

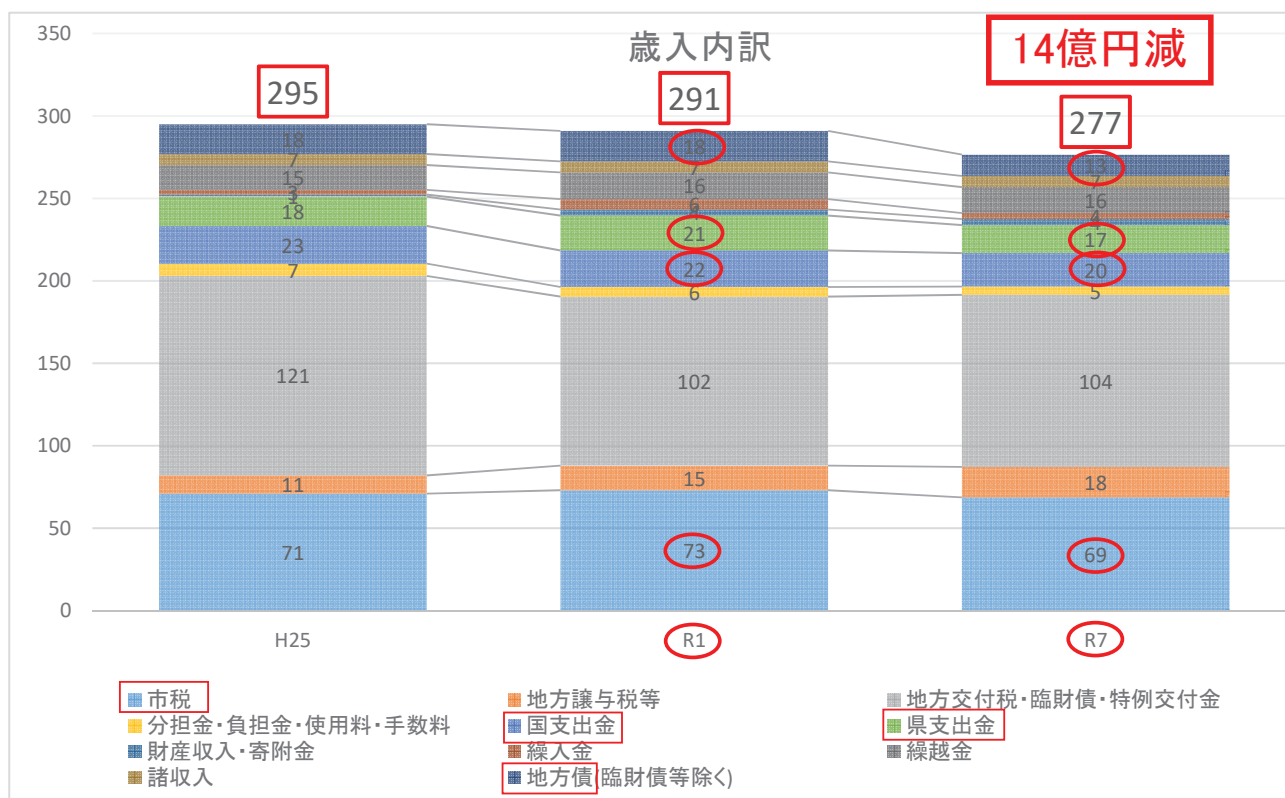
令和2年9月(改定)

恵那市総務部財務課

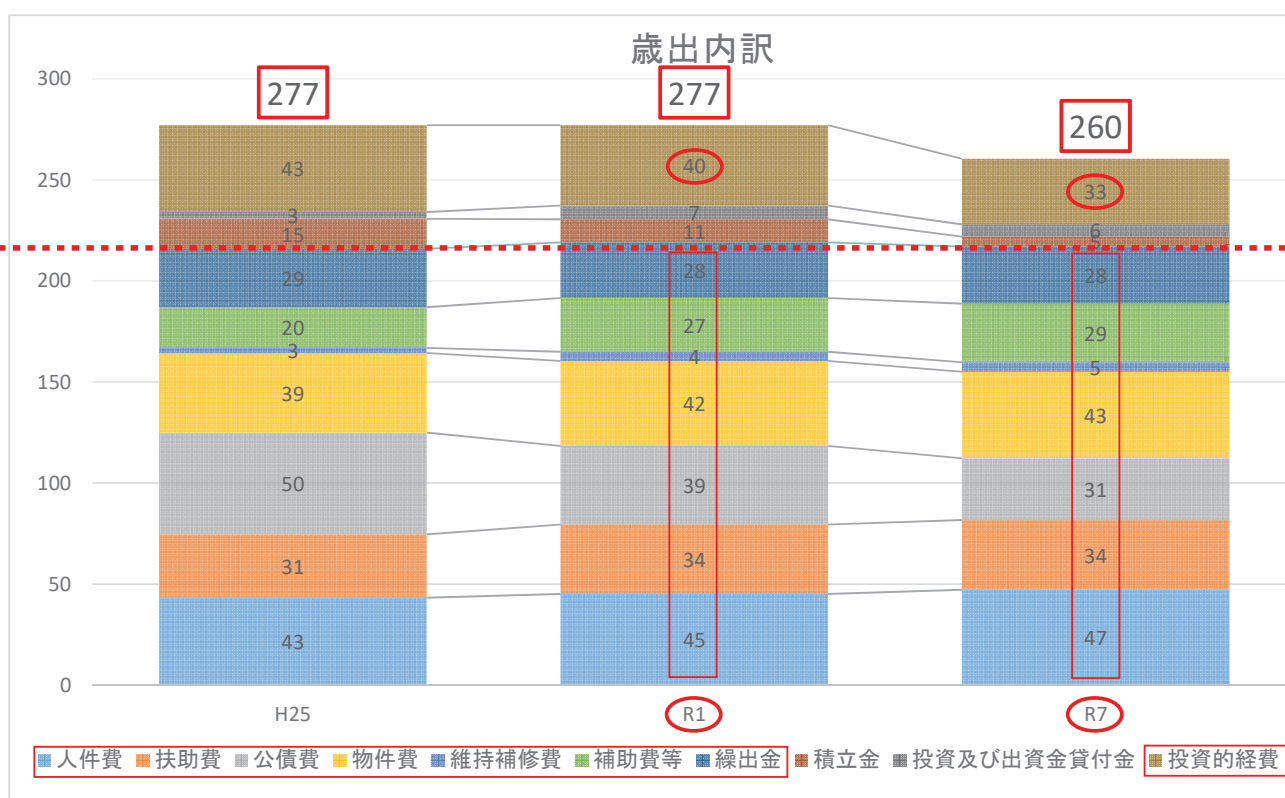
-令和2年度 主な改定点-

- ・令和元年度決算値反映
- ・新型コロナウイルス感染症による影響により、以下の部分を見直し
 - ・対策経費:補助費、物件費に必要額を計上 基金積立金減
 - ・国税収入減少→普通交付税減、臨時財政対策債増
 - ・法人市民税の減
- ・基準財政需要額の増→普通交付税(臨時財政対策債振替前)増
- ・合併特例事業債
他の起債への移行が順調に進んでいる
→毎年度借入額8億円→7億円に減
→令和4年度枯渇予定→令和5年度まで起債可能

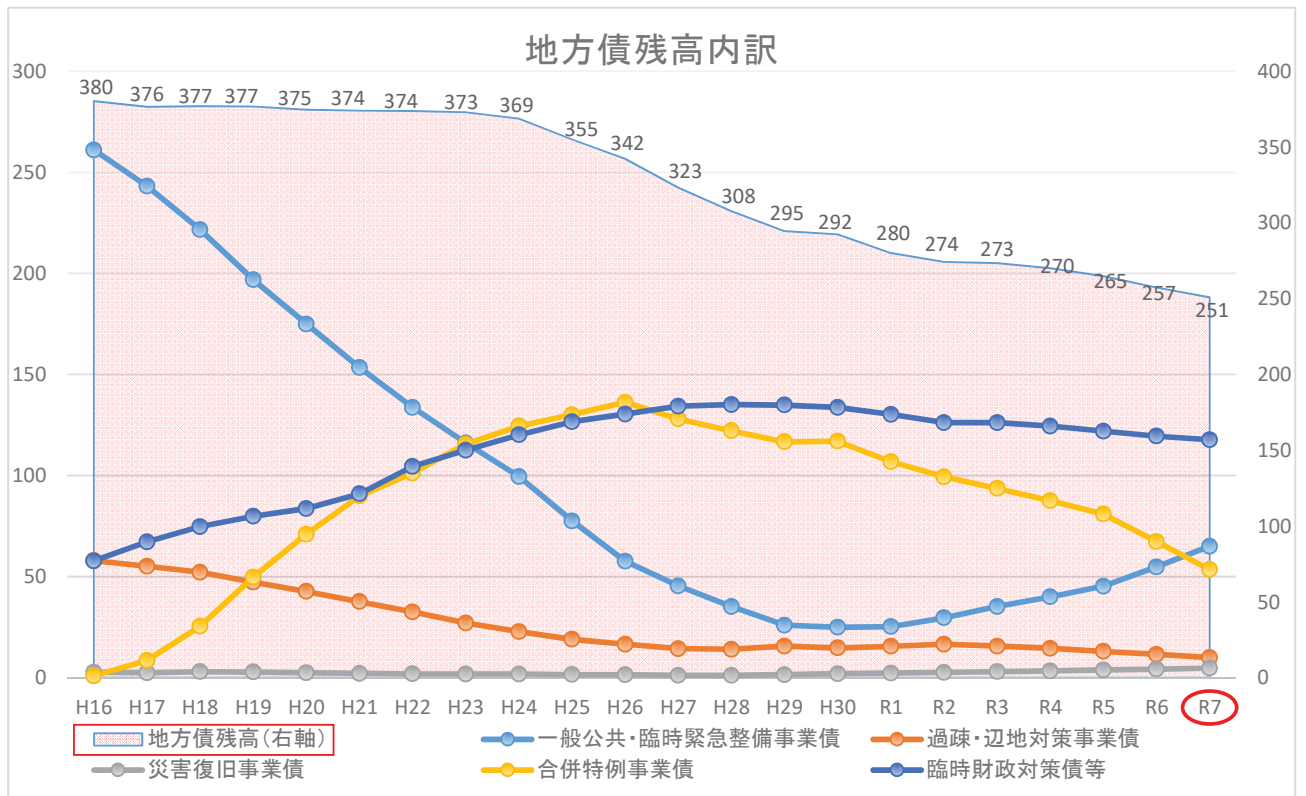
地方債、国・県支出金が減少→投資的経費の減



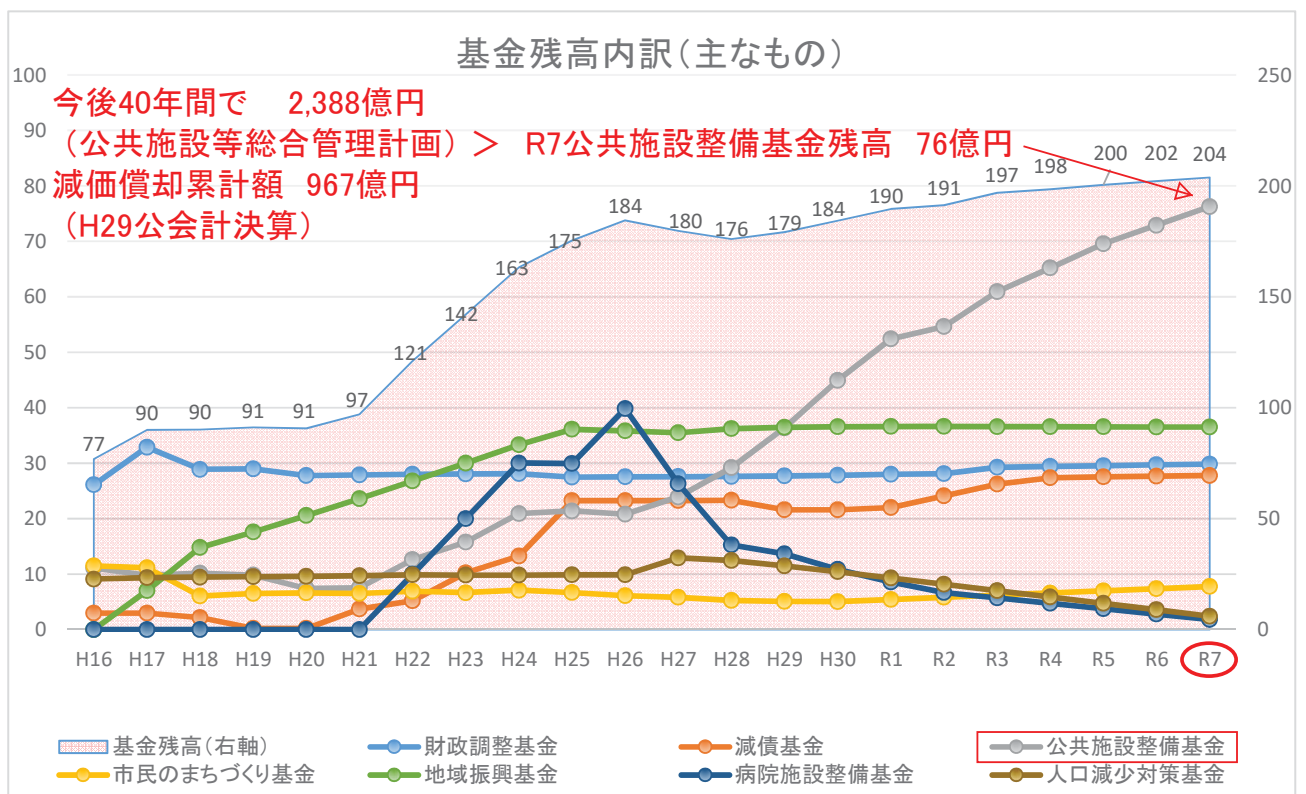
義務的な経費は減らない→投資的経費にしわ寄せ



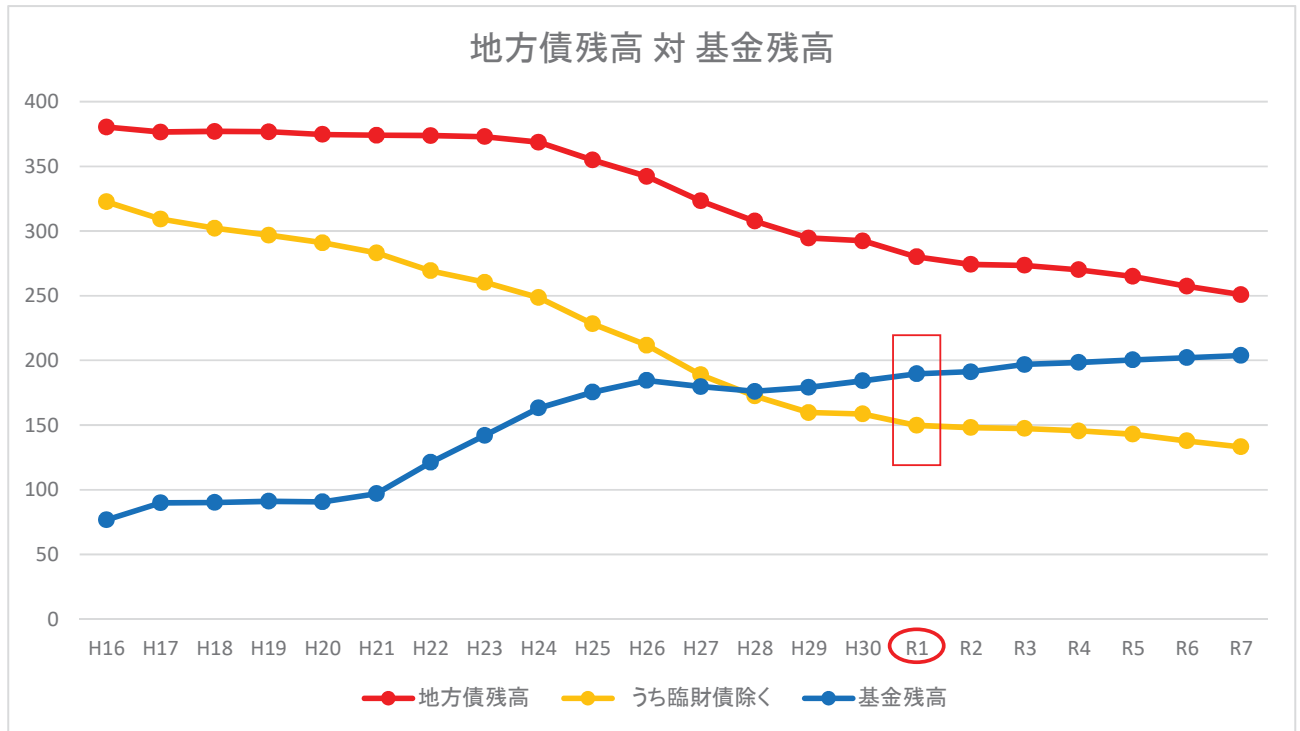
地方債残高は251億円に減少



公共施設の修繕や大規模改修→財源の枯渇→基金を活用



実質的な地方債残高(借金)は基金残高(貯金)より少ない



東濃他市比較では地方債は最多、実質公債費比率は中位

